

# 決 算 報 告 書

平 成 1 9 年 度

国立大学法人宮崎大学

# 平成19年度 決算報告書

国立大学法人宮崎大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,600	10,572	△ 28	
施設整備費補助金	1,012	334	△ 678	(注1)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	46	54	8	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	53	53	-	
自己収入				
授業料及び入学検定料収入	3,247	3,215	△ 32	
附属病院収入	10,771	12,006	1,235	(注2)
財産処分収入	86	86	0	
雑収入	181	330	149	(注3)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,099	1,267	168	(注4)
引当金取崩額	0	11	11	
長期借入金収入	2,514	2,514	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	107	14	△ 93	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	260	314	54	
計	29,976	30,770	794	
支出				
業務費				(注5)
教育研究経費	9,238	8,529	△ 709	
診療経費	11,059	12,654	1,595	
一般管理費	3,869	3,412	△ 457	(注6)
施設整備費	3,579	2,901	△ 678	(注7)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	46	54	8	
産学連携等研究費及び寄附金事業費等	1,099	1,118	19	
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,044	1,046	2	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	42	42	0	
計	29,976	29,756	△ 220	
収入－支出	-	1,014	1,014	

○予算と決算の差異について

(注1) 施設整備費補助金については、附属小学校校舎改修の事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が678,023,394円少額となっています。

(注2) 附属病院収入については、7対1入院基本料の取得、病床稼働率の向上に努めたこと等により、予算額に比して決算額が1,235,066,921円多額となっています。

(注3) 雑収入については、主として土地譲渡に係る補償費受入等により、予算額に比して決算額が148,463,852円多額となっています。

- (注4) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究・共同研究等の産学連携の推進に努めたこと等により、予算額に比して決算額が168,225,894円多額となっています。
- (注5) 業務費については、人件費の節減、退職手当給付額等の減少、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針 報告書（以下 実務指針）の改訂により、教育研究経費が予算額に比して708,916,635円少額となった一方、(注2)に示した理由による増収に伴う人件費等の増、実務指針の改訂により、診療経費が予算額に比して1,594,994,162円多額となっています。
- (注6) 一般管理費については、人件費等の経費節減に努めたことにより予算額に比して決算額が456,508,569円少額となっています。
- (注7) 施設整備費については、(注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が678,023,394円少額となっています。